

パブリックコメントの実施状況について

○実施期間：令和5年12月7日（木）～27日（水）

○意見及び提案者数：1人

No	項目またはページ数	意見の内容	意見などに対する本市の考え方
1	9ページ 3 後期計画策定の考え方 ③SDG s の位置づけ	・SDG s と健康推進は、直接結びつかないのではないのでしょうか。	・持続可能な開発を実現するための世界共通の目標であるSDG s は、「本市が目指す安全・安心で【持続可能な地域社会の実現】に通じるものです。特に「3 すべての人に健康と福祉を」「4 質の高い教育をみんなに」「11 住み続けられるまちづくりを」「17 パートナースhipで目標を達成しよう」は第2次大崎市総合計画後期基本計画 第5章「地域で支え合い 健康で元気なまちづくり」の共通目標であり、健康増進計画の基本理念としても位置付けていることから、本計画を着実に推進することがSDG s の達成に貢献することに結びつくと考え、取組を進めてまいります。 施策の考え方は、原案のとおりといたします。
2	31ページ 1 第2次計画（前期）の評価・総括 （2）「目指す姿」の達成状況 ■7つの分野ごとの達成度 第2次計画の前期は新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な活動が制限されたことから、計画策定時より悪化した指標が52.9%で	第2次評価の達成評価状況で、計画策定時よりも悪化している数値が、高すぎる。52.9%。原因は、コロナのせいにしてあるが、必ずしもそうではないのではないだろうか？	第2次計画の前期計画期間では新型コロナウイルス感染症対策による活動制限が、食事、運動、口腔衛生などの生活状況や、健（検）診の受診行動などに、直接または間接的に影響し、健康に関する取組の停滞に繋がったことも大きいと認識しております。 ご意見を踏まえ、再度評価値を見直した結果、以下のとおり修正いたします。 第2次計画の前期は新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な活動が制限され、 <u>健康に関する取組が個人も</u>

	<p>したが、達成及び一部達成した指標は合わせて41.1%あり、後期計画では指標の達成のために、さらに取組を進めていきます。</p>		<p><u>集団も停滞しました。これらのことも影響し、計画策定時より悪化した指標が50.0%でした。達成及び一部達成した指標は合わせて41.1%ありました。後期計画では指標の達成のために、さらに取組を進めていきます。</u></p>
3	<p>37 ページ</p> <p>2 分野ごとの具体的な取組（1） 個人の行動と健康行動の改善</p> <p>①栄養・食生活</p> <p>■5年後の目指す姿</p> <p>◇自分のあった食事の必要量が分かり、主食・主菜・副菜のバランスのとれた食事をとることができる</p>	<p>p37では、バランスのとれた食事を謳っているが、物価高では、難しいのではないだろうか。せめて、学校給食で、シッカリ食べることが、効果が、あると思います。</p>	<p>本計画は「健康づくりの行動指針」であることから、栄養・食生活の分野としてバランスのとれた食事をとることを目指し、取り組むことが大切と考えており、目指す姿については原案のとおりとします。</p> <p>しかしながら、ご意見のとおり市でも学童期においての学校給食は大切な機会であると認識しているため、市の取組の主な事業に学校保健を位置づけておりましたが、より明確にするため、以下のとおり修正いたします。</p> <p>○生涯にわたる健康づくりのために、基本的な生活習慣や望ましい食習慣の確立について啓発します。</p> <p>*主な事業 学校保健、<u>学校給食</u>、食育推進事業、食生活改善推進事業、健康増進事業、一般介護予防事業</p>
4	<p>42 ページ</p> <p>2 分野ごとの具体的な取組（1） 個人の行動と健康行動の改善</p> <p>②身体活動・運動</p> <p>■市の取組</p> <p>○働きざかり世代の身体活動が増加するように、職場への啓発や情報提供等を行います。</p>	<p>働き盛りの運動不足解消には、職場と行政が、一緒に考えなければいけないと思いますが、その観点、抜けていると思います。</p>	<p>働きざかり世代の身体活動が増えるためには、働く場所（職場）である企業等とともに課題の共有と、取組の検討を行うことが必要と認識しております。</p> <p>ご意見をもとに、以下のとおり修正いたします。</p> <p>○働きざかり世代の身体活動が増加するように、<u>企業等と検討し、</u>職場への啓発や情報提供等を行います。</p>